

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、蛋白分画検査におきまして、セルロースアセテート膜電気泳動法に代わり、新たにキャピラリー電気泳動法にて受託開始いたしますので、ご案内いたします。これに伴い、従来法は受託中止させていただきます。

当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■ 実施日 平成 26年 11月 25日 (火) ご依頼分より

■ 新規実施項目

項目コード (統一コード)	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)	備考
6510 5 (3A020)	蛋白分画	血清 0.3	↓ E	冷蔵	2~4	18 ※3	キャピラリー 電気泳動法	ALB 55.8~66.1 (%)	溶血で のご依頼は避 けてくだ さい。 &ヤ
		α1-グロブリン 2.9~4.9 (%)							
α2-グロブリン 7.1~11.8 (%)									
β1-グロブリン 4.7~7.2 (%)									
β2-グロブリン 3.2~6.5 (%)									
γ-グロブリン 11.1~18.8 (%)									
A/G 1.3~1.9									
	部分尿 1	ネ	冷蔵	18 ※3	(%)				

※3：生化学的検査 (I) 判断料

今回の受託開始に伴い、下記従来項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	項目名	実施日
0383 7	蛋白分画	平成 26年 11月 21日 (金) ご依頼分をもって受託中止

● 蛋白分画

このたび、キャピラリー電気泳動法にて新たに受託を開始いたします。本法はβ分画が2つに分離されます。β位のモノクローナルプロテイン（M蛋白）はβ2-グロブリン領域にピークの出現が多く、2つに分離できることによりM蛋白血症（多発性骨髄腫等）の早期発見の可能性が高まります。また、β位以外のゾーン（α2あるいはγ位）に存在する微小なM蛋白も検出可能となりました。

▼検査要項

項目コード No.	6510 5	
検査項目名	蛋白分画	
検体量	血清 0.3 mL	部分尿 1 mL
容器	E（凝固促進剤+血清分離剤(黄)）	ネ（丸底プレート(白)）
保存方法	冷蔵保存してください。	
所要日数	2～4 日	
検査方法	キャピラリー電気泳動法	
基準値 (単位)	ALB 55.8～66.1 (%) α1-グロブリン 2.9～4.9 (%) α2-グロブリン 7.1～11.8 (%) β1-グロブリン 4.7～7.2 (%) β2-グロブリン 3.2～6.5 (%) γ-グロブリン 11.1～18.8 (%) A/G 1.3～1.9	(%)
検査実施料	18点（「D007」血液化学検査の「05」）	18点（「D007」血液化学検査の「05」）
検査判断料	144点（生化学的検査（I）判断料）	
備考	溶血でのご依頼は避けてください。&ヤ（エスアールエル第3八王子ラボラトリー）	

造影剤などの薬剤を投与された場合には検査値に影響がみられる可能性があります。

▼新報告書 見本

 <p>SIRIL 検査報告書 0731 0801 1 220 45 22001 13086</p> <p>SRL 病院 SRL 797 検査者 伊藤 喜久 検査日 26年07月31日 検査時間 08:01</p> <p>検査項目 蛋白分画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>結果</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① Alb</td><td>58.6</td><td>55.8 ~ 66.1</td></tr> <tr><td>② α1-G</td><td>4.1</td><td>2.9 ~ 4.9</td></tr> <tr><td>③ α2-G</td><td>10.2</td><td>7.1 ~ 11.8</td></tr> <tr><td>④ β1-G</td><td>6.5</td><td>4.7 ~ 7.2</td></tr> <tr><td>⑤ β2-G</td><td>4.5</td><td>3.2 ~ 6.5</td></tr> <tr><td>⑥ γ-G</td><td>16.1</td><td>11.1 ~ 18.8</td></tr> <tr><td>A/G</td><td>1.4</td><td>1.3 ~ 1.9</td></tr> </tbody> </table>	項目	結果	基準	① Alb	58.6	55.8 ~ 66.1	② α1-G	4.1	2.9 ~ 4.9	③ α2-G	10.2	7.1 ~ 11.8	④ β1-G	6.5	4.7 ~ 7.2	⑤ β2-G	4.5	3.2 ~ 6.5	⑥ γ-G	16.1	11.1 ~ 18.8	A/G	1.4	1.3 ~ 1.9	 <p>SIRIL 検査報告書 0731 0801 1 220 45 22001 13086</p> <p>SRL 病院 SRL 797 検査者 伊藤 喜久 検査日 26年07月31日 検査時間 08:01</p> <p>検査項目 蛋白分画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>結果</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① Alb</td><td>58.6</td><td>55.8 ~ 66.1</td></tr> <tr><td>② α1-G</td><td>4.1</td><td>2.9 ~ 4.9</td></tr> <tr><td>③ α2-G</td><td>10.2</td><td>7.1 ~ 11.8</td></tr> <tr><td>④ β1-G</td><td>6.5</td><td>4.7 ~ 7.2</td></tr> <tr><td>⑤ β2-G</td><td>4.5</td><td>3.2 ~ 6.5</td></tr> <tr><td>⑥ γ-G</td><td>16.1</td><td>11.1 ~ 18.8</td></tr> <tr><td>A/G</td><td>1.4</td><td>1.3 ~ 1.9</td></tr> </tbody> </table>	項目	結果	基準	① Alb	58.6	55.8 ~ 66.1	② α1-G	4.1	2.9 ~ 4.9	③ α2-G	10.2	7.1 ~ 11.8	④ β1-G	6.5	4.7 ~ 7.2	⑤ β2-G	4.5	3.2 ~ 6.5	⑥ γ-G	16.1	11.1 ~ 18.8	A/G	1.4	1.3 ~ 1.9
項目	結果	基準																																															
① Alb	58.6	55.8 ~ 66.1																																															
② α1-G	4.1	2.9 ~ 4.9																																															
③ α2-G	10.2	7.1 ~ 11.8																																															
④ β1-G	6.5	4.7 ~ 7.2																																															
⑤ β2-G	4.5	3.2 ~ 6.5																																															
⑥ γ-G	16.1	11.1 ~ 18.8																																															
A/G	1.4	1.3 ~ 1.9																																															
項目	結果	基準																																															
① Alb	58.6	55.8 ~ 66.1																																															
② α1-G	4.1	2.9 ~ 4.9																																															
③ α2-G	10.2	7.1 ~ 11.8																																															
④ β1-G	6.5	4.7 ~ 7.2																																															
⑤ β2-G	4.5	3.2 ~ 6.5																																															
⑥ γ-G	16.1	11.1 ~ 18.8																																															
A/G	1.4	1.3 ~ 1.9																																															

▼参考文献

伊藤 喜久： Medical Technology 39 (3) : 278～284, 2011. (検査方法参考文献)

今回の受託開始に伴い、平成26年11月21日ご依頼分をもって、下記従来項目の受託を中止させていただきます。何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

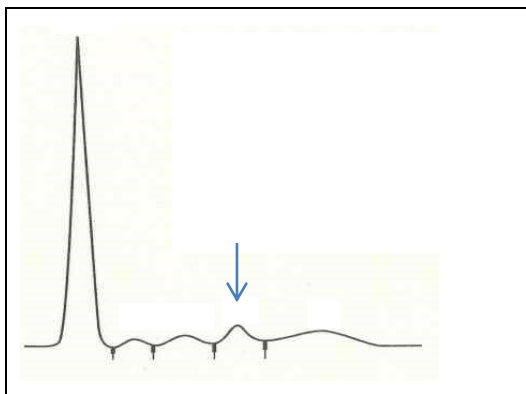
項目コード	項目名	実施日
0383 7	蛋白分画	平成26年11月21日（金）ご依頼分をもって受託中止

蛋白分画

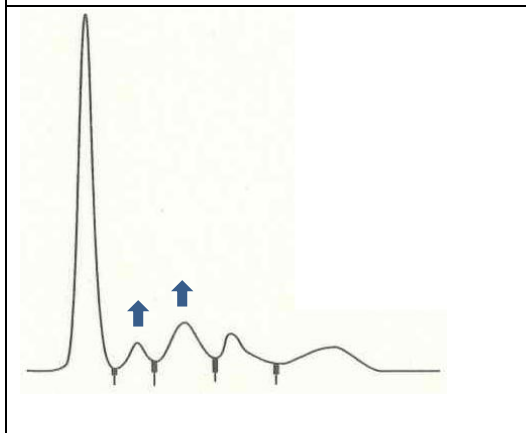
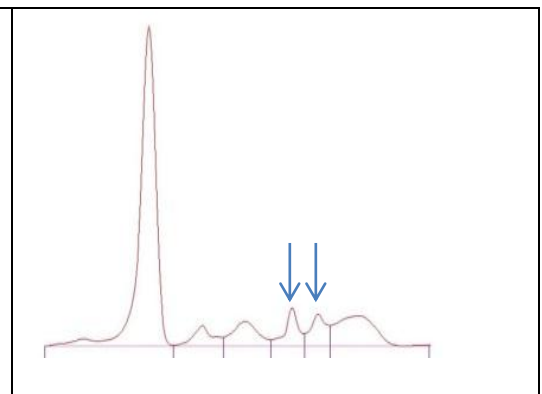
代表的なパターン見本（例）

現（セルロースアセテート膜電気泳動法）

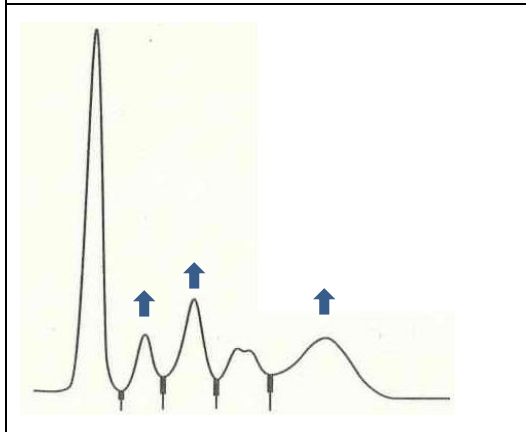
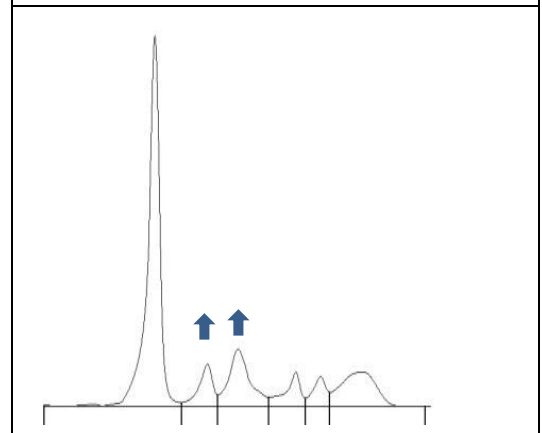
新（キャピラリー電気泳動法）



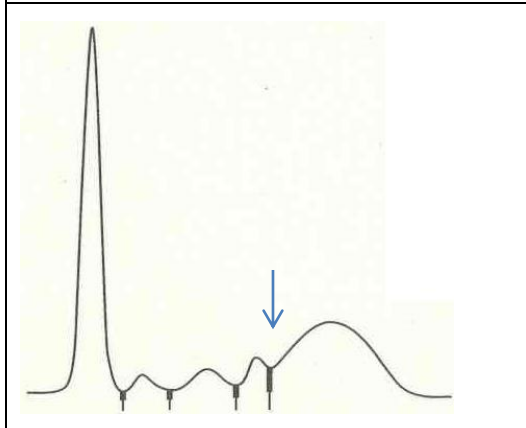
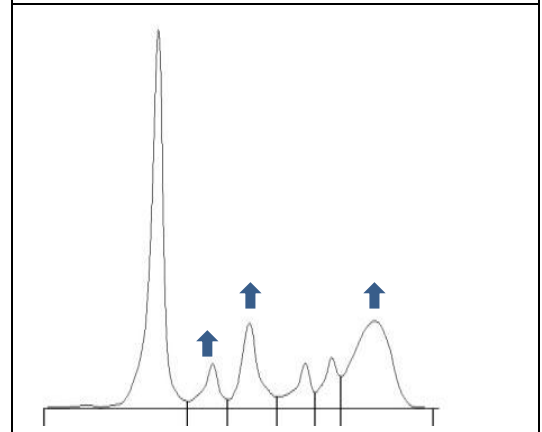
正常パターン
（ β 分画が $\beta 1$
と $\beta 2$ 分画に分
かれます）



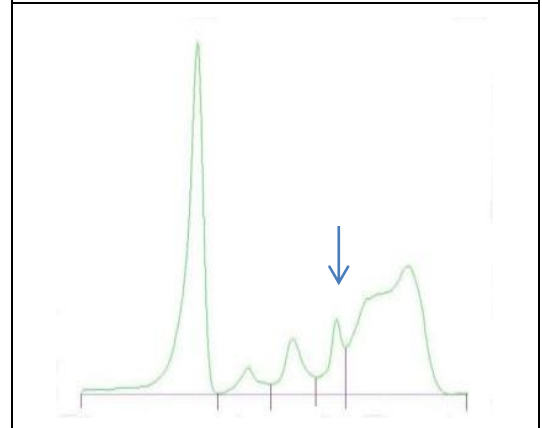
急性炎症



慢性炎症



肝臓病/肝硬変
（ β - γ bridge
が認められる場
合があります）

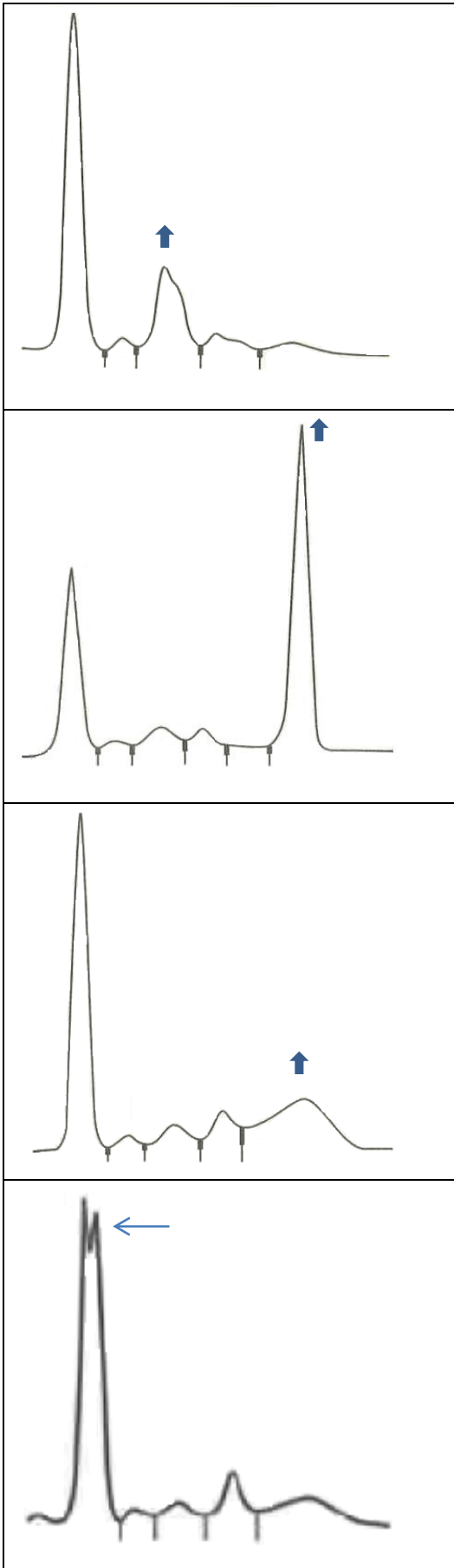


蛋白分画

代表的なパターン見本（例）

現（セルロースアセテート膜電気泳動法）

新（キャピラリー電気泳動法）

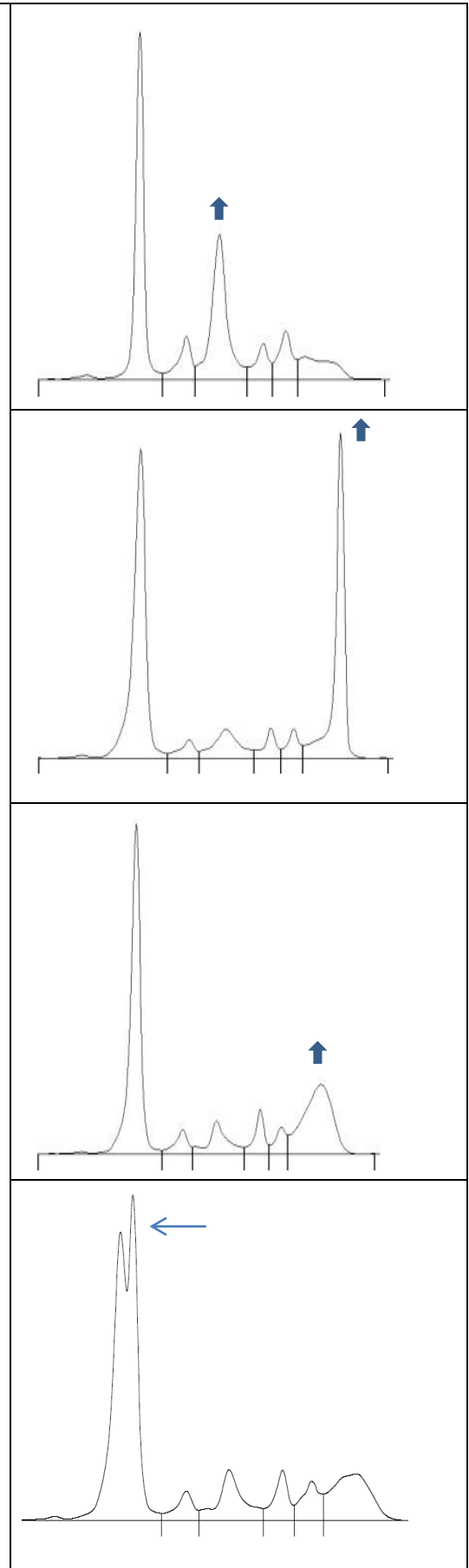


ネフローゼ
症候群

（単クローン性
蛋白）M 蛋白（コ
メント：Mピーク
が疑われるため
精査をお勧めし
ます）*Mピーク
位置に印を付け
ます。

高ガンマグロブ
リン血症

二峰性
アルブミン



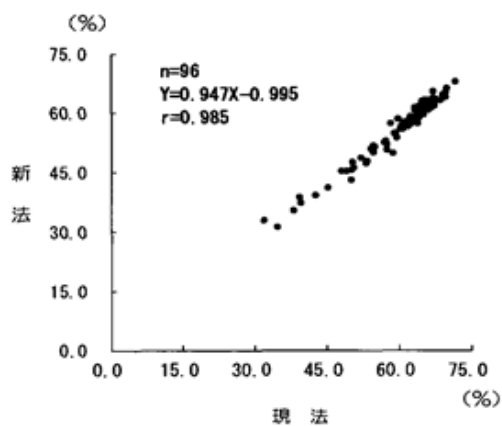
↓：認められる位置 ↑：成分比率の増加

蛋白分画

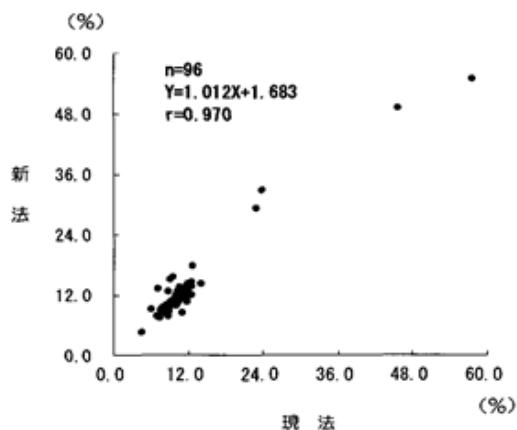
新旧相関図【 *現（セルロースアセテート膜電気泳動法） *新（キャピラリー電気泳動法） 】

【基礎資料】 6510 蛋白分画

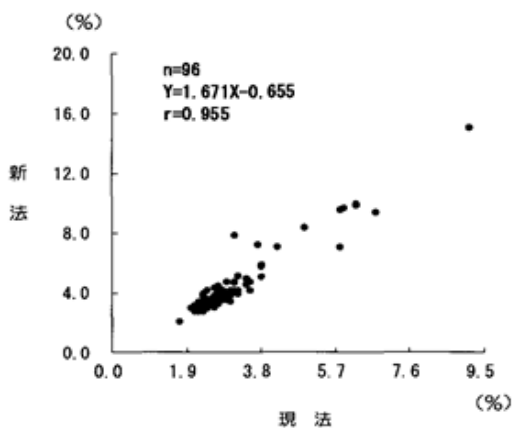
蛋白分画 ALB



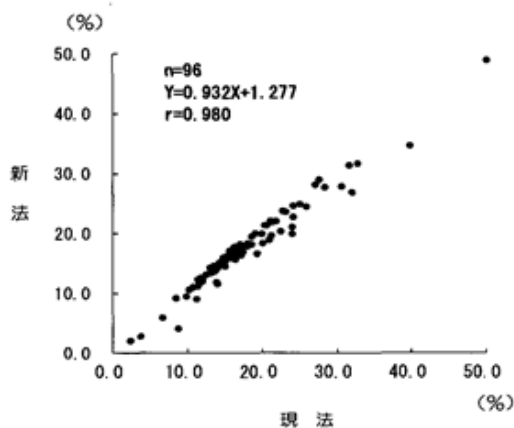
蛋白分画 β -グロブリン ($\beta 1 + \beta 2$)



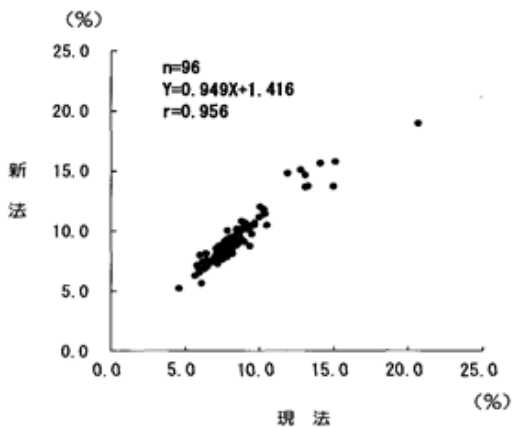
蛋白分画 $\alpha 1$ -グロブリン



蛋白分画 γ -グロブリン



蛋白分画 $\alpha 2$ -グロブリン



蛋白分画 A/G

